

日本顕微鏡学会研究部会

「環境制御型電子顕微鏡」第3回研究会開催日時およびプログラム

～テーマ：環境制御型電子顕微鏡技術の向上と社会貢献～

日時：2012年11月16日（金曜日）、13：00～17：00

会場：名城大学名駅サテライト

名古屋市中村区名駅3-26-8 名古屋駅前 SIA ビル 13F

TEL:052-551-1666、e-mail:msat@ccmails.meijo-u.ac.jp

（JR 東海名古屋駅から地下街ユニモール4番出口出ですぐ）

プログラム

- 13：00～13：05 歓迎の挨拶 (名城大学 黒田光太郎)
- 13：05～13：20 代表者趣旨説明 (大阪大学 竹田精治)
- 13：20～13：40 大気圧下像形成モデルの構築と検証
(日立ハイテク 鈴木 誠)
- 13：40～14：00 Protochips 社 *In situ* 観察用試料ホルダーの紹介
(日本電子 馬場奈緒子)
- 14：00～14：20 最新 E TEM 技術の紹介 (仮題)
(FEI J.Jinschek)
- 14：20～14：40 その場観察による自動車用燃料電池電極触媒の劣化解析
(日本自動車研究所 清水貴弘)
- 14：40～15：00 グラフェン上の白金ナノ粒子高温その場観察
(物質材料研究所 橋本綾子)
- 休憩 10分 (15：00～15：10)
- 15：10～15：30 燃料電池電極触媒劣化過程その場観察
(名古屋大学・JFCC 吉田 健太)
- 15：30～15：50 環境制御型電子顕微鏡の生体応用
(東京農工大 箕田 弘喜)
- 休憩 10分 (15：50～16：00)
- 16：00～16：30 Brainstorming, Q&A, Free discussion
(環境制御型電子顕微鏡のさらなる発展)
Brainstorming 討論者：竹田精治、上野武夫、田中信夫、黒田光太郎、
研究部会幹事、参加者全員
- 16：30～17：00 幹事会